



	所在地	申請主体 (代表者名)	テーマ	イメージ	助成額 (総事業費)
			事業の内容		
1	四日市市	アイドゥ株式会社 (位田 毅彦)	三重県産ひじきを資源活用した医療用栄養強化食品の開発および販売プラン		1,020,000円 (1,606,500円)
			三重県特産であるひじきには植物繊維や鉄分が豊富に含まれているが、近年食の洋風化に伴い需要は停滞している。この栄養素の豊富な三重県産ひじきの粉末を加工して鉄分補給粉末飲料としての展開に取り組む。		
2	四日市市	株式会社稲藤 (稲垣 嘉英)	300年の伝統「日永うちわ」とハイテク素材とのコラボ商品の開発、産地再生プラン		2,000,000円 (3,293,800円)
			地域素材とハイテク素材を用いた新たな「日永うちわ」を創造し、自社の強み(シャディ・販路)に活路を見出すとともに地域と連携したうちわ教室の開催等による技術継承で産地の再興に取り組む。		
3	津市	株式会社北山水産 (中条 宏武)	最高においしい「ちりめん」を製造販売することで地元を元気に！プラン		1,884,000円 (2,967,300円)
			百玄ちりめん。 ナノバブル洗浄により旨みを最大限に引きだした、伊勢湾産の「ちりめん」のブランド化に取り組む。		
4	伊賀市	伊賀市商工会 (宮本 光雄)	地元商工業者の「菱の実」を使った商品開発と市販化の支援プラン		1,000,000円 (1,709,550円)
			伊賀市は伊賀忍者発祥の地で忍者が追手の追撃をかわすために撒く「撒菱」は菱の実を乾燥して使ったと云われています。菱の実は古来より滋養強壮などの効用があるとされ漢方・生薬の材料としても利用されてきました。伊賀市商工会では、商工業者が菱の実を使った新商品の試作品開発と市販に向けた取組みを支援することにより、「伊賀忍者」と「健康に良い」をキーワードに菱の実を使った伊賀地域の新たな特産品作りを進める支援に取り組む。		
5	多気郡 明和町	明和町特産品振興連絡協議会 (小林 邦久)	明和町特産品の販路開拓とブラッシュアップによる新たな特産品の開発プラン		510,000円 (804,460円)
			平成20年度に明和町商工会が実施した「地域資源 全国展開プロジェクト」により開発された数多くの特産品のブラッシュアップ及び具現化できていないアイデアの商品化による真の明和町の特産品の開発と販路開拓・情報発信に取り組む。		
6	多気郡 多気町	有限会社レストハウス柑里 (中井 薫)	三重県の地域資源「伊勢いも」を全国の食卓へ、「伊勢いも」流通の課題解決プラン		2,000,000円 (3,212,150円)
			多気町の特産品「伊勢芋」を多くの方に味わっていただくため、粉末の伊勢いも粉をもとに、冷凍とろろ汁や伊勢芋入り豆腐など用途開発により多様な商品形態で販路開拓や販売量を拡大し、生産体制の確立と生産農家の課題解決を図り地域の活性化に取り組む。		

	所在地	申請主体 (代表者名)	テーマ	イメージ	助成額 (総事業費)
			事業の内容		
7	多気郡 大台町	株式会社宮川物産	清流日本一奥伊勢宮川流域、自然の恵みを活用した新商品開発及び高齢者イキイキプラン		2,000,000円 (3,208,800円)
		(尾上 武義)	宮川の水が生み出すこの地域で採れる山菜、川魚、ジビエなどを加工して新しい商品開発や試作品開発を行い、多様な商品形態で販路開拓や販売量を拡大することにより、高齢者のコミュニティを活性化し、雇用の場を創出するなど地域に貢献する事業に取り組む。		
8	伊勢市	伊勢春慶の会	伊勢春慶テーブルウェアのデザイン開発と河崎「商人蔵カフェ」アンテナショッププラン		761,000円 (1,200,000円)
		(村田 典子)	若い世代をターゲットに、伊勢春慶テーブルウェアをデザイン開発して、商人蔵カフェでモニター利用するとともに、販売拡大を目指す。 また、河崎の飲食店で、伊勢春慶に出会える店を増加させ、まちづくりの活性化に取り組む。		
9	志摩市	有限会社旅館橋	熟・昆布メ魚(じゅく・こぶじめ・うお) 志摩地域で多く水揚げされる魚類を昆布メし、熟成させることにより、商品価値を高め真空することにより全国に流通させるプラン		2,000,000円 (3,402,420円)
		(森本 哲行)	志摩産の魚類を活用し、昆布の旨味で熟成させた「熟・昆布メ魚」。 魚離れの進む中、手軽に美味しく志摩の新鮮な魚を味わえる商品の開発に取り組む。		
10	尾鷲市	特定非営利活動法人 天満浦百人会	お母さんたちが町のシンボルの古民家を復活させ、地域資源を複合的に連携して町全体を元気にする地域資源活用プラン		2,000,000円 (3,154,785円)
		(北村 恵史)	お母さんたちが、取り壊しになる町のシンボルである古民家を買取り、食や体験を中心としたコミュニティビジネス拠点や、地域資源である甘夏ミカンや熊野古道センター等との連携拠点として、町の元気を取り戻すことに取り組む。		
11	尾鷲市	有限会社ドーモ尾鷲営業所	海洋基本法の施策に準じた「熊野灘一円を使い、海を楽しく学ぶための体験事業」プラン		2,000,000円 (3,802,300円)
		(森田 久美子)	「環境教育」「食育」「地産地消」が注目されている中、資源豊かな熊野灘一円を使い、海洋基本法の施策「国民に対する海洋への理解と増進」と絡めて、健康で海を楽しく学ぶための体験活動事業に取り組む。		
12	熊野市	有限会社赤倉水産	赤倉のフリークライミングルートと昔ながらの風情を活かした田舎の癒し体験民泊事業プラン		1,873,000円 (2,975,500円)
		(中平 孝之)	赤倉のスケール、ロケーションの申し分のないフリークライミング(手と足の力だけで岩山を登るスポーツ)が楽しめる大丹倉と、赤倉のゆったりとした山里の風情を堪能できる民泊を始めることによって、滞在型観光客の誘致を行う。 特産品のあまご料理でもてなし、地域の観光資源と地域に住む方々の文化風俗を活かした体験教室を開くことで、過疎が進む赤倉地域に都会の人との交流を生み、また賑わいを図っていく事業に取り組む。		

	所在地	申請主体 (代表者名)	テーマ	イメージ	助成額 (総事業費)
			事業の内容		
13	北牟婁郡 紀北町	個人	紀州の海と山を満喫！地元の人お薦めの地域資源を使った熊野古道ツアーのおみやげ開発プラン		514,000円 (833,340円)
		(植井 義久)	熊野古道薬草弁当のおかずを商品化してお土産として販売するとともに、紀州地域の特徴的な資源「沖ギス(ニギス)」と「マンボウ」を使った、古道ツアー客へのお土産品を開発し、全国展開への足がかりに取り組む。		
14	北牟婁郡 紀北町	有限会社モリタ	麺づくり半世紀の職人と地域の海山「スープ付種まき権兵衛ラーメン」お客さま協創計画プラン		2,000,000円 (3,367,200円)
		(盛田 勇夫)	県的小麦作付け奨励品種のニシノカオリの小麦粉を使った中華生麺で、連携開発した新発想のラーメンによって新市場を創出。 ご当地海山味趣覧三重星グルメ「スープ付種まき権兵衛ラーメン」を送り出し、成熟商品ラーメンに新市場を創出し、地域経済の寄与に取り組む。		